

NPE の有害性評価に関する審議会委員による意見交換会 第 1 回 概要報告

令和元年 11 月 29 日に「NPE の有害性評価に関する審議会委員による意見交換会 第 1 回」を開催し、議論を行った。概要は以下のとおり。

1. 日 時

令和元年 11 月 29 日（金）10:00～12:20

2. 場 所

TKP 新橋カンファレンスセンター 15B 会議室

3. 参加者（五十音順）

柏田 祥策 東洋大学生命環境科学研究センター センター長
金子 秀雄 元日本農薬学会副会長
菅野 純 独立行政法人 労働者健康安全機構
日本バイオアッセイ研究センター 所長
小山 次郎 国立大学法人鹿児島大学 名誉教授
白石 寛明 国立研究開発法人国立環境研究所 名誉研究員
東海 明宏 大阪大学大学院工学研究科教授
豊田 武士 国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター
病理部 第二室 室長
広瀬 明彦 国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター
安全性予測評価部 部長
吉岡 義正 元 国立大学法人大分大学教授

(オブザーバー)

厚生労働省、経済産業省、環境省

(事務局)

国立環境研究所

4. 議論の概要

- ① 試験条件、本試験の水温等の状況に係る認識の共有
 - ・試験条件、施設、水温／pH等の状況に関する事実確認をした。
 - ・測定点がどの場所であったか、グラフと場所の関係を確認する。
 - ・pHの変動が、試験に使用した水道水の水質変動によるものか、試験に伴う変化なのか確認する。
 - ・11月22日の水温変動の理由が空調以外の理由であるかを確認する。

- ② 水温がNPの魚類毒性に及ぼす影響について
 - ・影響が及んだ事は共通の認識であるが、影響の大きさについては、共通認識はまだ得られていない。
 - ・話題になった論文等を委員間で共有していただく。

- ③ 本試験の水温が試験結果に与えた影響について
 - ・折れ線グラフで示された情報について、停電前後を比較解析したデータを事務局が準備し、委員に送付する。
 - ・温度が産卵数に与えた影響を見た論文を共有していただく。また、産卵数への影響を考察するため、メダカの卵巣の成熟過程等に関する情報があれば共有していただく。

- ④ NPの暴露による生物学的に有効といえる影響が検出されているかどうかについて
 - ・試験法に記載されているその他の影響内容（成熟個体の生存率、孵化率、二次性徴等）については、今後議論が必要である。論文に記載されているエンドポイントの一覧表を作成する。

上記において確認等するとした事項及び「⑤ MEOGRTの結果を用いて定量的なリスク評価に使う化審法のPNECを算出することの妥当性について」を議論するため、第2回目の意見交換会を行うこととなった。